

第 3 回日本自己血輸血・周術期輸血学会フォーラム

タイムスケジュール

看護師シンポジウム： 発表 8 分、個別討議 4 分、総合討議 30 分

教育講演1～3・教育研修講演： 発表 25 分、個別討議 5 分

時間	講演内容/座長	演者	演題名
13:25- 13:30	開会の挨拶	日本自己血輸血・周術期輸血学会理事長 菊池 啓	
13:30- 14:50	看護師シンポジウム (第 116 回教育セミナー) 《座長》 横浜労災病院輸血部長 佐藤忠嗣	埼玉協同病院看護部 木村秀実	「安全な自己血採血の標準化に向けた自己血輸血看護師の取り組み～13 年の活動を振り返る～」
		横浜市立大学附属市民総合医療センター看護部 二瓶裕美	「多職種で行う血管迷走神経反応への対応訓練の取組について～学会認定自己血輸血看護師の活動を振り返って～」
		岡村記念病院看護部 小川祐子	「当院の心臓外科手術における自己血輸血～自己血貯血基準作成後の医師・看護師の協働について～」
		朝倉医師会病院整形外科部長 吉光一浩	「自己血輸血を安全に行うために～自己血輸血責任医師の立場から～」
14:50- 15:05	自己血輸血関連機材の紹介		
15:05- 15:20	休憩		
15:20- 15:50	教育講演1 《座長》 東京都赤十字血液センター所長 牧野茂義	横浜市立大学附属市民総合医療センター輸血部部长 野崎昭人	「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用について」
15:50- 16:20	教育講演2 《座長》 順天堂大学医学部附属浦安病院 整形外科教授 前澤克彦	朝倉医師会病院 整形外科部長 吉光一浩	「下肢人工関節における回収式自己血輸血～整形外科医の視点から～」
16:20- 16:50	教育講演3 《座長》 前澤克彦 共催:SB カワスミ(株)	JA 愛知厚生連豊田厚生病院 整形外科・脊椎脊髄センター長 辻 太一	「多職種で挑む側弯症周術期出血対策」
16:50- 17:20	教育研修講演 (第 117 回教育セミナー) 《座長》 日本赤十字社顧問 高橋孝喜 共催:中外製薬(株)	日本自己血輸血・周術期輸血学会理事長 菊池 啓	「関節リウマチ患者における周術期管理体制について」
17:20- 17:25	閉会の挨拶	JA 愛知厚生連豊田厚生病院 辻 太一	